

# 藤井寺しゅらロータークラブ

Fujidera Shura Rotay Club(Weekly)



2007-2008 ローター年度

国際ローターのテーマ

ローターは

分かちあいの心

RI 会長 ウィルフリッド J.  
ウィルキンソン

4つのテスト 言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

例会日時 毎週木曜日 19時00分  
例会場 藤井寺商工会館 2F 会議室  
事務所 藤井寺市岡1丁目2-16  
〒583-0027 藤井寺市岡1丁目9-15  
TEL (0729) 37-1280  
FAX (0729) 37-1286

E-mail: [shura-rc@kawachizaq.ne.jp](mailto:shura-rc@kawachizaq.ne.jp)

ホームページ: <http://www.shura-rc.com/>

会長 国下 博

幹事 山尾 利行

会報委員長 井関 功

## ローター財団月間

「大人が変われば 子どもも変わる」

「声かけて 明るく育てる 地域の子」

### 本日の予定

日時 2007年11月15日 第507例会  
RIのテーマ 唱 和  
開 会 (点 鐘)  
ソ ン グ 我等の生業  
お客様の紹介 親睦委員長

出席報告 出席委員長  
会長の時間 会 長  
幹事報告 幹 事  
委員会報告 各 委 員 長  
S・A・A 会 場 監 督

### 卓 話

「中学生の職場見学・実習の

現状について」

藤井寺市立第三中学校長 藤野 光司

### 次週(11月23-25日)の予定

行 事「職場見学および親睦旅行」

韓国：釜山～ソウル

### 先週の記録

第506例会 (本年度第18例会)  
日時 2007年11月8日  
司 会 S・A・A  
国歌斉唱 君が代  
ソ ン グ 奉仕の理想  
お客様の紹介 親睦委員長

RI 2640地区 07-08年度ガバナー

平原 祥彰様 (粉川RC)

RI 2640地区 07-08年度副幹事

楠見 雅信様 (粉川RC)

RI 2640地区 07-08年度第5組ガバナー補佐

大村 充様 (藤井寺RC)

### 出席報告

会員	出席	欠席	出席率
16名	14名	2名	87.5%
前回(11月1日)修正出席率			87.5%
前々回(10月25日)修正出席率			87.5%

(会 員 数) 16名

(欠 席 者) 麻野、和島

# 平原祥彰 ガバナー公式訪問

## 会長の時間

会長 国下 博

皆さん、今晚は、第506回例会の「会長の時間」を始めます。

本日は、6時より平原ガバナーとの懇談会をさせて頂きました。平原ガバナー、楠見副代表幹事、大村ガバナー補佐、ありがとう御座います。ガバナーの人柄でしょうか、懇談会は、非常に和やかにさせて頂きました。

ガバナーのロータリー入会時のお話、クラブは人数ではなく、少ない人数でも「目」が輝いているクラブもあれば、人数はそれなりにいても、出席率を毎週50%割っているクラブもあることなど、いろいろ教えて頂きました。何度も大病をしながらも、72才で精力的に公式訪問を続け、パワフルに活動しておられます。

今日は、後ほど「卓話」を頂きますので楽しみです。今年度私は、会員の誕生日の新聞をプレゼントさせて頂いています。そこで、平原ガバナーの誕生日の新聞を大阪府立中央図書館で入手して来ました。平原ガバナーは、昭和10年11月30日にお生まれです。これを私からガバナーにプレゼントさせて頂きます。

本日は、ガバナーにたっぷり「卓話」をお願いしておりますので、これで会長の時間を終わらせて頂きます。ありがとう御座いました。

## 理事会報告

幹事 山尾 利行

日時：11月11日(木) 20:00~20:30

場所：例会場

出席者：国下、岡田、浦山、杉本、細木  
山尾(修)、久松、山尾(利)

議案：

1. 12月度プログラムの件

承認

2. 藤井寺心身障害者(児)父母の会主催  
クリスマス会(12/8)協賛金の件

・5万円を拠出する

承認

3. 常照園訪問にかかる寄付金の件

・2万円を拠出する。

承認

4. クリスマス家族会 会費の件

・会員¥12,000、家族¥5,000

・プレゼント代として¥3,000

承認

5. 2008年1月10日(木)の新年互礼  
会開催の件

・和楽心にて19時より開催

承認

6. 指名委員会について

・11月15日(木)に第1回を開催する。

・委員長：国下、委員：安野、椿本、辻田、杉江、山尾(修)、各  
会員

承認

## 幹事報告

幹事 山尾 利行

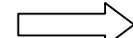
1. 藤井寺市社会福祉協議会より、「福祉  
おさか」が届きました。 回覧

2. 松原中 RC(第5組 IM ホスト)より、10  
月30日に締め切りました南輪会ゴルフ  
大会について、参加人数が少ないため再  
度の参加依頼がありました。

3. 例会変更のお知らせ

河内長野東 RC

11月21日(水)



11月17日(土)

園児による歌・踊・奏発表会

場所：ラブリーホール

11月28日(水)



例会場変更

三軒パストガバナー慰労会

場所：モリ工業株式会社

松原中 RC

11月28日(水)

→ 休 会  
(定款第5条第1節により)

## 委員会報告

### 親睦委員会

委員長 浦山 正太郎

1. 韓国大同紙工業 工場見学・親睦旅行の日程表を、本日参加者の方に配布致しますので、ご確認下さい。
2. 年末年始のクラブ行事の出欠を、確認させていただきますので、ご協力下さい。  
12/8 藤井寺市心身障害者(児)父母の会主催 クリスマス会  
(藤井寺市民会館別館中ホール)  
12/15 大阪西本願寺常照園訪問  
1/10 新年互礼会(和楽心)

## 卓 話

### 「ガバナーアドレス」

RI 第2640 地区

07-08 年度ガバナー 平原 祥彰



みなさん、こんばんは。

ご紹介いただきました平原祥彰(よしあき)です。粉川 RC 所属です。私は、タスキをかけ皆と一緒に歌を歌い、昼飯をよばれるだけの会員でございまして、ロータリアンとはちょっと言いにくいかなあという感じでございました。私どものクラブは、40周年を過ぎ、「もうそろそろガバナーを出してもらわない

と。」という話があり、それを当時の会長が受けて帰ってきました。会長経験者でなければということで限られてきますし、気がついたらおはちが私に回ってきました。偉いことになったなあと思いましたが、「ええ加減なこと言ったらあかん。」急に言い逃れできず、重要な決意で引き受けることにしました。

私は勉強を全然していませんので、皆さんに申し訳ないようなガバナーになるだろうと、それをどうするか考えまして、急に人間は賢くなったり詳しくなったりするものではないので、知らんことは知らんと、必要なことはちゃんと調べて返事をさせてもらうスタイルにしようかと。ただ誰にも負けないことを1つでもしようかというので、とにかく一生懸命やる、誠心誠意するというので、心に決めてサインをしました。

クラブのメンバーから、「健康でないに皆に迷惑かけるから一度健康診断に行ってみよう」と言われ、行くことにしました。私は50年風邪もひいたこともなく、自信があり行かなくても良いと思っていましたが、とにかく行きました。そうすると悪いところが3つ見つかりました。自分はまったくの健康だと思っていたのですごくショックでした。1つは心臓の血管がつまっていて、もう1つは大腸癌で、もう1つは左大腿部の血管がつまっていた。

即入院となり、心臓の手術は成功し、担当医からは、「これで20年は大丈夫。」と太鼓判を押されました。私は糖尿病予備軍でして、大腸癌の手術も大変でしたが、これも成功しました。執念としか思われない快復力で退院できました。退院は当クラブの例会日で、大安吉日の水曜日でした。クラブの連中にはいつも心配かけて、「しっかりせんか。」と励ましの言葉をいただいて、例会に顔を出して、「年季が明けて帰ってきました。」と挨拶をしました。

6月の終わりに退院し、ガバナーノミニオンとして2週間、7月1日からはもうガバナーエレクトになりました。

7月の初めに、パストガバナー、ガバナー、ガバナーエレクトが全国から集まってくる会議が、高輪プリンスホテルで行われました。

大きな部屋には、頭の前から足の先までロータリーという人がたくさんいてビックリしました。「ロータリーってものすごいんだなあ」というのが実感でした。私は地区の先輩でも、地区委員もしたことないし、ガバナー補佐もしたことないし、自分の会長の時、地区の先輩の前座パストガバナーからいろいろご指導していただきましたので、お話もしましたが、他のパストガバナーは、遠くから顔を見ているだけでした。私は、皆に名刺を渡して最敬礼です。前座さんは、大事な人のところに私を連れて行ってくれました。その中の1人、鹿児島のお殿様で島津久厚さんが、「平原君おめでとう。」と、にこにこして寄ってきて、「地区の皆さんに米山の寄付を頼んでくれ。」ということでした。そういうことがあり、ガバナーエレクトとして三軒先生の隣に座って一生懸命勉強しました。

先程も申しましたが、急に賢くなったりできません。せっかく覚えてもすぐ忘れてしまうので、とにかく1つずつメモをして勉強し、ご返事しました。会議に行った時、いつもショックを受けたのですが、34人のガバナーはほとんどの人が小さなパソコンを持っていて、話をしながらパソコン使っているのです。カルチャーショックを受け、私もパソコンを購入し、本を読んで勉強しました。メールで通信もできるようになりました。三軒先生は、非常に誠実で律儀な人で、私が尋ねるときちょっと教えてくれ、返事をくれまして、私もガバナーというのは、「ああせなあかんのかあ」というのが実感でした。

私はガバナーでございますが、「RIのテーマ」と「強調事項」について少し触れたいと思います。ウィルキンソンさんは、ROTARY SHARES「分かち合いましょう」。“何を分かち合うか？”たとえば我々は、1985年地球上からポリオをなくそう、当時は50万の症例がありましたが、20年一生懸命やって撲滅まではと壮大なプロジェクトをつくり、撲滅までいかないが、4カ国で444の症例が発症しております。もう少しで撲滅で、99.99%まで達しているのです。もう少し追いつめて撲滅しようと、とことん無くそうと、インド大陸の西部、アフリカの一部が残っています。

ここには依然として延べ1千万人のロータリアンが投与に参加。我々の仲間も、2000年1月20日～24日、1999-2000年成川さんがガバナーの時、インドの北西部のムンバイに、72人のメンバーが、ワクチンの一斉投与に行きました。普通の人が飛行機に乗って投与に行く、それがロータリーなんですよ。たとえば我々は、そういう“分かち合い”をするのであります。700万人以上の方が、健康で生活できるようになった。発症して200万人以上の方が治り、元気になった。我々は、そういう成果を上げ、これをやり遂げたら次のプロジェクトにいこうとしています。

強調事項が4つあります。1. 水の問題 2. 識字の問題 3. 飢餓の問題 4. ロータリー家族の問題です。

水の問題では、年間200万人が、きれいな水を飲めないのが原因で病気で亡くなり、大変なことが地球上に起こっています。我々はきれいな水で顔を洗い、お茶を飲み、当たり前な生活に慣れてしまっています。一番大切なのは、水です。人は、1日15リットルから20リットルの水がないと生きていけないと言われ、水のないところは、何時間もかけて水を求めて汲みに行かないといけません。昨年、我々はインドネシア・バリ島で、水槽を贈ろうというプロジェクトをしました。これは、円形で直径4M、深さ5Mのもので、水溜を作って、そこに雨水を溜め、それをすくって濾して煮沸をして飲むという施設です。三軒さんが皆さんに呼びかけましたら、26のクラブが参加してくれ、1つ作るのに10万円かかり、それを現地のタマンRCがお世話をしてくれ、だいぶ出来たというのでそれを見に行きました。

バリ島は、観光地で、天国に近い島で、花が綺麗で、126人が視察に参加しました。島民達には、手を合わせて感謝されました。我々は、水を供給するために、井戸を掘ったり水槽を作ったり、パイプで水を送ったりしています。

識字ゼロとは、書けない、読めない、計算出来ない人で、我々は読み書き、ソロバンが出来る人にしようと沢山のプログラムを組んで支援しています。非識字の人は、アジアを

中心に 11 億人いると言われていました。識字は命に関わったり、ちゃんとした生活が出来なかったり、非常に深刻な問題です。その 11 億人の 4 分の 3 はアジアにいて、3 分の 2 は婦人です。我々は、特に若い婦人に覚えてもらうプロジェクトに取り組んでいます。

次は、飢餓の問題です。食べ物がないと死んでしまうのが飢餓です。我々は、にぎり飯を配るという支援はしません。それは、他のところに頼みます。我々は、種モミとか苗木とか栽培技術と道具、肥料や農薬を持って行って作り方を教え、自分達で解決する道筋を教える、そういう支援をしています。我々は、品種改良をして、この土地に最も相応しい作物を作って、日本は技術が進んでいるので日本から持って行って、自分達で解決してもらう支援です。

ロータリー家族の問題、全ての人々の未来は、青少年にあります。我々の未来もまた、青少年にあり、自分の意見を言えて持てる人、仲間と力を合わせて出来る人、そう言う若い人を育てようと、我々は青少年のプログラムに社会奉仕活動の年間予算 75% 以上のお金を使っています。インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換、GSE とプログラムは沢山あります。しっかりとした若い人を作らないと、我々の未来は開けません。そういう信念でございます。

来年 5 月、地区ではライラの青少年指導育成セミナーを 2 泊 3 日で予定しています。是非ともロータリアンと周りにいる若い人を連れてご参加を。

地区の方針について、1、ロータリーを楽しもう。2、地区大会に参加しよう。3、国際大会に参加しよう。

「ロータリーを楽しもう」は、しっかりしたロータリークラブとしての仕事・活動をする、ロータリアンとして、日頃しっかりとした日常生活を送る、その事によって、世知がら世の中に、自分の事をするのが精一杯の人ばかり。ここに集まっている人達は、自分の事だけでなく人の事も少しは考えて、手を差し伸べる事の出来る懐の広い人だと思いません。私もしっかり勉強して、商売して銭儲けして、そういう人達の仲間入り出来るよう

な男になりたい。我々は、地域の人達から、底はかかない尊敬とか信頼とかの中で、生涯を過ごしていければ幸せなわけです。我々自身も、ロータリーから贈り物を受けるわけですから、しっかりしたロータリアンは例会にちゃんと出て来ます。皆で相談して、皆さんに喜んでいただける事をやろう、それだけの事です。決して無理をする必要がなく、無理をすると、どこか綻びますし続きませんし、もめますから、身の丈に合った無理をしないで継続していただきたい。

このクラブは、米山につきましても財団につきましても大変ご協力をいただきまして、ガバナーといたしましては、最敬礼であります。このレベルを落とさないように、一層のご支援をいただきたいと思えます。ご存じのように、米山も財団も皆様の寄付で賄っているわけで、これが上手くいかないと事業は止まってしまいます。例えば米山で言いますと。今年は、29 人の外国からの留学生の支援を得ております。カウンセラー制度がございまして、お金だけではなく色々相談にもものる制度で、我が国だけの独自の奨学生制度です。他はお金だけなんですよね。世話をさせていただけるクラブを募集いたしましたところ、35 のクラブが申し出てくれました。6 つのクラブには次回ということでご理解いただき、引き続き温かく勉強している若い人たちの支援をして欲しい。この地区は、40 年間で 20 億 2100 万円のお金を渡しました。全国では 420 億程度の奨学金を渡しています。民間では最大です。卒業生といたしましては、大使や大統領になったり、他の国の橋渡しをしてくれており、非常に成果が出ているので、引き続き支援をしていただきたい。

財団につきましては、皆さんにお出し頂いたお金を RI に持って行きます。三年間預け増やすわけです。我々が地区から出したお金の 2 分の 1 は、地区の資金として自由に使用出来る、地区のファンドとして返って来ます。そのお金を、クラブの奉仕活動として活用して下さい。今までは奨学金だけで、イギリスやアメリカに行く人だけに出していましたが、少し余裕も出来ましたので、クラブ活動に使ってもらう。一年間に 20 万から 25 万ドルバ

ックしてきます。RI に対して書類を提出しなければいけませんので、地区が具体的に支援します。地区でグループの協議会を作って支援する、その中心をガバナー補佐にやってもらいたい。ガバナー補佐は、色々な経験もあるし意欲もあるし、人望もあるし能力も高い。そういう人達は、公式訪問が終わると用がありません(笑)。それは非常にもったいないので、そういう仕事を体で奉仕してもらい活用してもらいます。それは、宝の持ち腐れになっているのです。ここに幸い(大村ガバナー補佐)おられますが、「しっかり覚悟して下さいよ。」と、お願いしています。私はガバナー補佐を窓口にして、地区には色々な事を知っている人がいっぱいいます。これを地区の活動の柱にしたいと思っています。

地区大会ですが、来年4月に和歌山市内でRI 会長代理にピチャイ・ラタクルさんにお越し頂く事になっております。この方は、何年か前のRI 会長さんで、この4月までRI 財団の監理委員長さんでした。小柄なおじいちゃんですが、非常に感動的なスピーチをされます。楽しみにしていただき、是非ともご参加いただきたい。もう1人ノートルダム大学の渡辺かずこさんを予定しております。基調講演のスピーチに、トヨタ自動車の渡辺社長にお願いしておりますが、非常にお忙しい方のため、穴が空いたら申し訳ないので、ただ今調整中です。

CLP については、CLP は道具です。ちょうどそのクラブに合った CLP にして結構です。会員の皆さんで良く相談して、やってみて上手いかなければ変えてみてもいいです。3~4年やると上手いきます。そう考えて下さい。独自のネーミングと仕事の流れが合っていれば、それでいいです。そのクラブのCLP をして下さい。地区は、その方針で皆さんのおやりになる事を応援致します。

これでひとまず終わります。

## (ニコニコ報告)

- ・平原ガバナーありがとうございます  
国下 博
- ・平原ガバナー、楠見副代表幹事、ようこそおいで下さいました 本日はよろしく願います  
山尾 利行
- ・平原ガバナー 訪問ありがとうございます  
細木 博
- ・ガバナー ご苦労様です  
欠席 お詫び 久志本 東
- ・ガバナー 本日はありがとうございます  
岡田 一樹
- ・平原ガバナー ありがとう  
杉本 佳健
- ・ガバナー本日はありがとうございました  
欠席 お詫び 安野 満
- ・平原ガバナー 公式訪問ありがとうございます  
山尾 修
- ・平原ガバナー ご苦労様です  
杉江 徳久
- ・平原ガバナー 御苦労様です  
井関 功
- ・公式訪問 ありがとうございます  
楽しみにしてました 浦山 正太郎
- ・平原ガバナー ご苦労様です  
辻田 健史
- ・平原様 ありがとう  
椿本 雅育
- ・楽しかった  
焼っづちの会  
各会員



平原ガバナーをお迎えして、例会終了後に記念撮影